

G.C.I

ニュース

岐阜県セラミックス研究所

TEL:0572-22-5381 FAX:0572-25-1163

情報 No.28



新任ごあいさつ

岐阜県セラミックス研究所
所 長 服 部 清

このたびの異動により、産業労働部産業政策課（現産業労働観光部モノづくり振興課）から4月1日付けでセラミックス研究所の所長に着任しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

産業界の皆様方には、大変厳しい経済情勢の中にもありながらもたゆまぬ努力を続けておられ、また、当研究所の業務遂行に何かとご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当研究所が技術支援の主な対象としているセラミックス産業、その中で陶磁器及びその関連産業は、他の業種が全体として回復し順調に業績を伸ばしているなか、製造出荷額、事業所数、従業者数ともに、以前にも増して厳しい状況におかれています。これは、生活スタイル（衣食住）が変わってきたことで陶磁器製品に対する意識（思い）が変わり、また、中国、東南アジアからの安価な製品の輸入急増により、良質ではあるものの比較的安価な当地域の製品の販売シェアが落ち込んでいるものと考えております。しかし、当地域は、志野・織部など伝統的な陶磁器が脈々と生き続けており、加えて、タイルを含めた陶磁器製造の高度な技術が集積する世界に冠たる陶磁器産地です。この伝統に培われた高い技術の集積に誇りを持ち、異なった視点からの新たな発想が、陶磁器産業の再生や陶磁器製造技術の異分野への展開につながるものと確信しております。

ここ数年来、国の施策では、地域資源活用プログラムやJAPAN BRAND育成支援など、様々な支援施策を行っており、地場産業や地場産品、伝統文化を切り口に、地域及び地域産業再生の取り組みが目立ってきました。

一方、県でもこの4月に（財）岐阜県産業経済振興センターを改組し、センターの中に地場産業を含むモノづくり産業を積極的に支援するモノづくりセンター部門を設置しました。モノづくりセンターでは、様々な分野のコーディネーター20名を配し、技術開発からデザイン面での支援や販路開拓、金融面での支援など、川上から川下までの幅広い分野で、ご用聞きをしながらワンストップで対応していくとしています。当研究所も、モノづくりセンターなどの産業支援機関と連携しながら国等の施策を活用し、皆様方のご要望に応えた研究開発課題の設定や成果の技術移転、事業化、そして技術相談や依頼試験にも注力して参ります。

最後にお願いがございます。昨年度から「1000社インタビュー」と題して、県の様々な試験研究機関職員が皆様方を訪問し、ご要望をお聞きしております。今年度も積極的に皆様方をお訪ねし、当研究所の取り組みを説明したり、ご要望をお聞きする予定ですので、忌憚のないご意見を頂戴したいと存じます。また、どんな些細なことでも結構ですので、ご意見、ご相談があれば気軽にご連絡ください。今まで以上に地域に開かれた研究所として、皆様方のお役に立てるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

岐阜県セラミックス研究所情報紙 G.C.IニュースNo.28

発行：岐阜県セラミックス研究所 〒507-0811多治見市星ヶ台3-11

電話 0572-22-5381 ファクシミリ 0572-25-1163

電子メール info@ceram.rd.pref.gifu.jp <http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/ceram/>

平成20年度研究所の業務概要

セラミックス研究所では、下記の基本方針を策定して研究および技術支援事業を行います。

基本目標	研究開発・技術支援による産業振興と地域振興
基本方向	新分野の開拓や現場が抱える課題解決のための研究開発と質の高い技術支援
課題設定	新産業育成 既存製品の高付加価値化 新技術導入による技術高度化

研究課題

(重点研究課題)

- ・環境負荷低減と高機能化を実現する陶磁器等の製造技術に関する研究 (H.20～22)
- ・ナノ加工用機能性砥石の開発 (H.20～22)

(地域密着研究課題)

- ・21世紀東濃地域ブランド商品の開発 (H.18～20)
- ・「新虹彩釉」の高度化と製品開発研究 (H.18～20)
- ・酸化亜鉛系薄膜の新規作製技術の開発研究 (H.18～20)
- ・マイクロ波による機能性セラミックス焼成技術の開発 (H.19～21)
- ・多品種少量生産に適した加飾技術の実用化研究 (H.20～21)
- ・機能性陶磁器釉薬の開発 (H.20～22)
- ・新多孔質セラミックスの開発研究 (H.20～21)

*都市エリア産学官連携促進事業(発展型)(H.20～22)

課題名:環境調和型セラミックス新産業の創出

連携機関:名古屋工業大学、岐阜大学、名古屋大学、愛知工業大学、多治見市陶磁器意匠研究所、土岐市立陶磁器試験場、瑞浪市窯業技術研究所、産業技術総合研究所中部センター、
(財)ファインセラミックスセンター

技術支援(正確・的確・迅速・親切をモットーとしています)

[技術相談]:基礎的なことから専門的なことまで、気軽にお尋ね下さい。

[依頼試験]:原料の分析や製品の評価など、種々の項目(窯業試験・一般理化学試験)について試験をお受けしています。

[受託研究]:民間企業等では解決が困難な研究課題を受託して研究を行います。

[その他]:巡回技術指導、緊急課題技術支援、技術研修・講習会の開催、各種研究会の支援、研修生の受入れ等を行っています。

お知らせ

平成20年度から開始される文部科学省事業である都市エリア産学官連携促進事業(発展型)に、「環境調和型セラミックス産業の創出」を目指した課題で採択され、事業の促進を図ることを目的にキックオフ・フォーラムを開催します。多数のご参加をお願いします。

日時 平成20年6月12日(木) 13:30～16:00

場所 土岐市文化プラザ ルナホール

お問い合わせ セラミックス研究所 水野まで

平成19年度研究開発成果発表会を下記のとおり開催します。多数ご来所ください。

日時 平成20年6月26日(木) 13:30～16:15

場所 岐阜県セラミックス研究所 講堂

お問い合わせ セラミックス研究所 研究成果発表担当 鶴見、茨木まで